

SaftyCar (0 カー)

<役割>

- ◎練習走行厳禁！オフィシャルであることの自覚を持つ。
競技速度の最大 70~80%の速度で安全に走行すること
(レキの 2 回目の走行程度のスピード)
- ◎オフィシャルであることの自覚を持つ。
ペースノートの使用は禁止。SS 中も無線対応（聞く、話す）ができる様にする
- ◎タイムカードの記載の練習台
オフィシャルは初めて記入するのでミスも多い。正しく記載されているか
チェックすること。

<事前作業>

- ◎コースカースケジュールの確認
スタートのタイミング（以下の例）を競技長と確認しておく。
 - ①スタート時刻 00 がフィニッシュし、状況を聞いてからスタートするか？
 - ②競技車のスタート 0 がフィニッシュするまで競技車を出さないか？
- ◎備品
安全装備（ヘルメット、レーシングスーツ等）は原則、必要
ただし、ヘルメット着用時にも無線対応ができるようにしておく
サイレンは（拡声器）は強く推奨する

<レキ>

- ◎路面状況の確認
本場時に大きく変わった場合、選手への情報提供、又は SS キャンセルすることがあるので、
その視点で確認しておく

<競技本番>

- ◎TC 0 ~ TC1
TC カードを受け取り、TC の設置状況を確認
⇒ TC0 は 00 通過時に設置されていないことも多く、設置確認もしておく
無線チャンネルは次の SS に合わせ、事前に SS 内のトラブルを認識しておく
- ◎TC1
時間調整は TC ではなく、SS スタートでおこなう。
- ◎SS スタート

山長に懸念事項を確認

00カーからの引継ぎ事項を確認

フライング（2～3秒前）でスタート

◎メディア、観客

適切なポジションにいるか確認

◎S T O P

計測タイムが正しいか、確認

S S内の状況を報告

◎リエゾン

アイテナリ通りのリエゾン走行ができるか、暴走や寄り道をせずに、基準タイム通りに走行できるか HQへ報告

交通取り締まり等がある場合は無線ではなく、電話にて競技長に連絡

◎サービス

車両に問題ない場合、サービスはT C処理して通過し、次のセクションをスタートして HQにて競技長に報告、打ち合わせをし、休憩もHQでとる